

2019大会年度

一般財団法人東京マラソン財団
事業計画及び予算書

2018年6月

一般財団法人東京マラソン財団

法人の概要

1 設立年月日

平成 22 年 6 月 30 日 一般財団法人東京マラソン財団 設立

2 事業の概要

この法人は、東京マラソンを安定的に運営し、国内外から多くのランナーが集う世界最高水準の大会へと発展させるとともに、ランニングスポーツの普及振興を通じて、都民の健康増進と豊かな都民生活の形成に寄与することを目的として、以下の事業を行うこととしている。

- (1) 東京マラソンの企画運営に関する事項
- (2) 東京マラソンの魅力を向上させるための事業
- (3) ランニングスポーツの普及振興に関する事業
- (4) その他、この法人の設立目的を達成するための事業

3 基本財産

8. 8 億円

東京都出捐金 8 億円

公益財団法人日本陸上競技連盟出捐金 8 千万円

目 次

2019 大会年度事業計画及び収支予算

<2019 大会年度事業計画>

I	経営方針	1
II	事業体系	2
III	東京マラソン 2019	3
IV	オフィシャルイベント	5
V	チャリティ事業	6
VI	東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」	6
VII	東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ 「VOLUNTAINER (ボランティア)」	7
VIII	関連団体連携事業	7

<2019 大会年度収支予算>

	2019 大会年度収支予算	8
--	---------------	---

2019 大会年度事業計画

I 経営方針

2019 大会年度の事業実施に当たっては、東京マラソンを通じたランニングスポーツのさらなる発展を目指すとともに、東京マラソンを世界最高峰の大会へと成長させ、その地位を強固なものとするため、大会としての付加価値向上に向けた取組みを推進する。

本大会では、より多くのランナーに出走機会を提供する取組みとして、マラソンの部の定員をこれまでの 35,500 人から 2,000 人増(うちチャリティランナー1,000 人増) の 37,500 人に増員する。

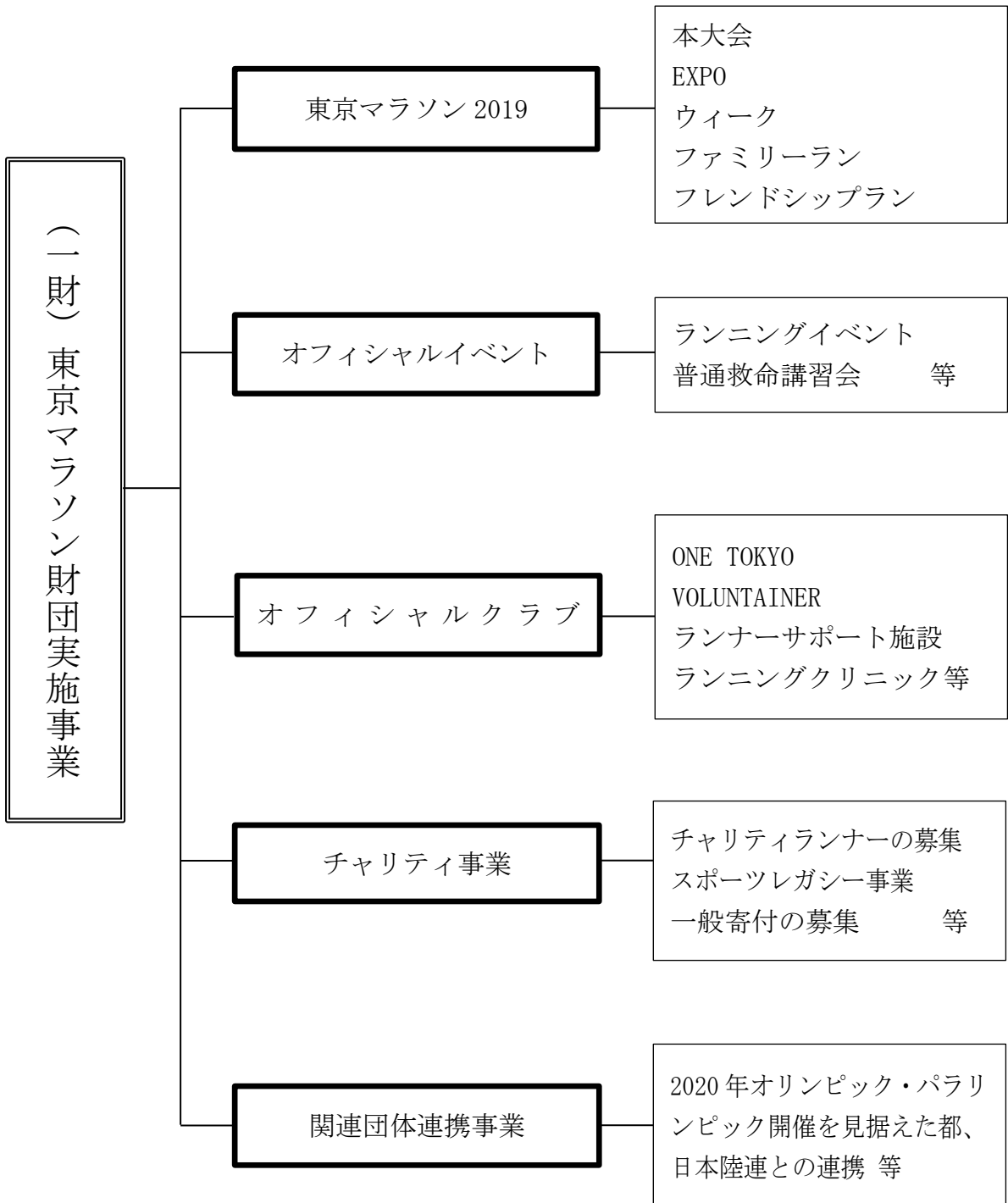
また、社会貢献活動の一環として、チャリティランナーの募集を通じた活動を中心にチャリティ活動を実施する。実施に当たっては、スポーツレガシー事業をはじめとした寄付事業の充実を図るほか、より多くのランナーがチャリティに参加できるよう、新たに定員を 1,000 人増員し、東京マラソンを通じた寄付文化の醸成を図る。

2018 大会に引き続き、警備や医療救護、危機対応の強化を図り、より安全・安心な大会運営に努めていく。

その他の事業として、東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」の会員サービスや東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ「VOLUNTAINER」などのボランティア事業では、東京マラソン以外のスポーツボランティアの活動内容の拡充を図るとともに、オフィシャルイベントの開催や、ランナーサポート施設「ジョグポート有明」の活用などにより、より多くの市民にランニングの機会を提供していく。

これらの事業を確実に実施するため、当財団の運営に当たっては、財源の確保と経費縮減の取組みを進め、安定的な経営基盤を確立するとともに、経営の透明性の向上を進め、より多くの市民の理解と協力が得られるよう努めていく。

II 事業体系



Ⅲ 東京マラソン 2019

東京マラソンのコンセプトである「東京がひとつになる日。」を具現化するよう、国内外のトップランナーと市民ランナー、大会を支えるボランティアや沿道の観客が一体となった大会運営を目指す。

運営にあたっては、より多くのランナーに出走機会を提供するため、マラソンの部の定員をこれまでの 35,500 人から 2,000 人増（うちチャリティランナー1,000 人増）の 37,500 人に増員する。

このほか、東京マラソン 2018 の開催により明らかとなったコースや各エリアにおける課題解消に向けた具体的な取組みを進めるとともに、コース沿道地域との協力関係を一層強固なものとし、より円滑な大会運営を目指す。

また、2018 大会に引き続き、沿道自治体等の関係者間の連携を密にし、世界一安全・安心な大会に向けた警備や医療救護、危機対応の強化を図る。

1 東京マラソン 2019

項目	内容	備考
日程	2019年3月3日（日）	3月第1日曜日
時間	9時05分～16時10分	
場所	東京都庁～飯田橋～神田～日本橋(10km)～浅草雷門～両国～門前仲町～銀座～高輪～日比谷～東京駅前・行幸通り	
マラソン	37,500人	19歳～
10km	500人	16歳～18歳（ジュニア及びユース） 障害者及び移植者

2 東京マラソン EXPO2019

項目	内容	備考
日程	2019年2月28日（木） ～3月2日（土）	
時間	11時00分～21時00分 （予定）	※最終日は20時まで（予定）
場所	お台場特設会場 （お台場青海地区 NOP 区画）	

3 東京マラソンファミリーラン 2019

次代を担う子どもたちに東京マラソンの魅力を体感し、スポーツに親しむ機会を提供するためのイベント

項目	内容	備考
日程	2019年3月2日(土)	予定
時間	10時00分～10時45分	2018大会実績より
会場	臨海副都心シンボルプロムナード公園 特設ランニングコース	予定
規模	1,000組2,000人	2018大会実績より

4 東京マラソンフレンドシップラン 2019

東京マラソンに参加するため、来日した外国人へのおもてなしや交流等を目的としたランニングイベント

項目	内容	備考
日程	2019年3月2日(土)	予定
時間	11時00分～11時30分	2018大会実績より
会場	臨海副都心シンボルプロムナード公園 特設ランニングコース	予定
規模	2,000人	2018大会実績より

IV オフィシャルイベント

1 ランニングイベント

マラソン大会に出場するための準備の機会や、ランニングの魅力を広く普及することなどを目的として、ランニングイベントを開催し、多くのランナーに走る機会を提供する。

2019 大会年度については、下記のとおり実施する。

(開催予定)

日 時	名 称	場 所	備 考
10月27日	東京トリアル ハーフマラソン 2018	葛飾区木根川橋 少年野球場	ハーフマラソン チャレンジ車いす3km
5月中旬 (予定)	有明・お台場 リレーハーフマラソン (予定)	臨海副都心シンボルプロムナード 公園特設ランニングコース (予定)	リレー ファンラン (予定)

2 普通救命講習会

マラソンは健康増進や走りきる達成感など楽しいスポーツである反面、ランナー自身の体調や気象条件によっては、危険なスポーツにもなる。ランナーやボランティアなど多くの者が適切なBLS（一次救命処置）を実施できるよう、心肺蘇生やAEDの使用方法等を教える講習会を開催する。

V チャリティ事業

新たに定員を1,000人増員し、5,000人のチャリティランナーを募集する。家族、友人等に寄付への協力を呼びかけ、寄付先事業を支援するクラウドファンディングや「スポーツレガシー事業」の一層の周知を図るとともに、寄付先事業とも連携し、より多くの寄付者、寄付金を募り、社会に貢献していく。

項目	内容
寄付募集期間	2018年7月2日(月)～2019年3月31日(日)
チャリティランナー	公式ウェブサイト(クラウドファンディング含む) 募集期間:2018年7月2日(月)～7月31日(火) ※先着順 募集人数:4,700人 募集要件:10万円以上寄付し出走を希望した方(個人) 20万円以上寄付し出走を希望した方(法人)
	アクティブチャリティ 募集期間:2018年7月2日(月)～8月31日(金) 募集人数:300人 募集要件:寄付先団体による独自プロモーション

VI 東京マラソン財団公式クラブ「ONE TOKYO」

「ONE TOKYO」は、東京マラソンを中心とした人々が集うプラットフォームとして、「ともに走るよろこび」をあらゆる人々に届けるため、各種情報提供、ランニングイベント、講習会など魅力的なコンテンツを提供していく。

2019大会年度は、現在の会員に対して、より一層魅力的なコンテンツを提供し、会員数の維持、向上を図る。

会員区分	会員数(2018年6月12日現在)
プレミアムメンバー(有料)	約3万人
クラブメンバー(無料)	約50万人

1 ランナーサポート施設「ジョグポート有明」

「ONE TOKYO」会員をはじめとしたランナー同士の年間を通じたコミュニケーション拠点として、ランナーサポート施設を運営する。

2 ランニングクリニック等

「ONE TOKYO」会員向けランニングクリニックや、「ジョグポート有明」を活用したランニングイベントなど会員向けサービスを充実させる。

VII 東京マラソン財団オフィシャルボランティアクラブ

「VOLUNTAINER (ボランティア)」

東京マラソンを支える1万1千人のボランティアを中心とし、引き続き自発的・継続的かつ楽しくボランティア活動ができる場の提供や、今後開催を控えている大規模な国際的イベントに向けてスポーツボランティアの普及促進を目指した取組みを実施していく。

1 ボランティア活動機会の提供

東京マラソンをはじめとしたスポーツイベント等でのボランティア活動機会を提供し、誰もが楽しく活動しやすい環境を整備していく。

2 スポーツボランティアの普及促進

多様な対象に向けたスキルアップ講習などの様々な取組み、リーダーの人材確保・育成の強化、他大会や自治体などへのボランティア運営協力などを通してスポーツボランティアの普及促進を図る。

VIII 関連団体連携事業

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催を見据え、東京都や日本陸上競技連盟とも連携しながら事業を運営していく。

2019大会年度 収支予算

(単位：円)

会計		科目	2019大会年度 予算	平成30年6月期 予算	増減	備考：主な増減要因など
非 収 益 事 業	チャリティ事業会計	経常収益	38,150,500	500,000	37,650,500	
		経常費用	83,374,500	9,567,000	73,807,500	スポーツレガシー事業関連費の増（ランニングコース整備）
		経常増減額	△ 45,224,000	△ 9,067,000	△ 36,157,000	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 45,224,000	△ 9,067,000	△ 36,157,000	
収 益 事 業	スポーツ普及振興事業会計	経常収益	3,639,639,000	18,796,000	3,620,843,000	EXPO出展料の減 大会参加料の増
		経常費用	3,565,746,428	113,886,627	3,451,859,801	EXPO関連費の増 警備・安全対策費の増
		経常増減額	73,892,572	△ 95,090,627	168,983,199	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	73,892,572	△ 95,090,627	168,983,199	
	ランニングサポート事業会計	経常収益	195,987,000	58,674,000	137,313,000	
		経常費用	153,764,560	35,580,000	118,184,560	
		経常増減額	42,222,440	23,094,000	19,128,440	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	42,222,440	23,094,000	19,128,440	
	法人会計	経常収益	5,585,027	1,645,000	3,940,027	
		経常費用	147,779,561	19,258,173	128,521,388	
		経常増減額	△ 142,194,534	△ 17,613,173	△ 124,581,361	
		経常外増減額	0	0	0	
		当期一般正味財産増減額	△ 142,194,534	△ 17,613,173	△ 124,581,361	
合 計	経常収益	3,879,361,527	79,615,000	3,799,746,527		
	経常費用	3,950,665,049	178,291,800	3,772,373,249		
	経常増減額	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278		
	経常外増減額	0	0	0		
	当期一般正味財産増減額	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278		

2019大会年度 収支予算

平成30年 7月 1日から平成31年 6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[150,000]	[500,000]	[△ 350,000]
基本財産受取利息	150,000	500,000	△ 350,000
特定資産運用益	[500]	[0]	[500]
特定資産受取利息	500	0	500
事業収益	[3,597,081,000]	[77,454,000]	[3,519,627,000]
施設使用料収益	59,500,000	1,400,000	58,100,000
参加料収益	482,297,000	4,400,000	477,897,000
受取会費	136,700,000	55,000,000	81,700,000
協賛金収益	2,510,680,000	0	2,510,680,000
協賛物品収益	260,000,000	0	260,000,000
受託料収益	5,684,000	1,296,000	4,388,000
売上収益	67,080,000	158,000	66,922,000
権利金収益	22,000,000	200,000	21,800,000
広告料収益	1,130,000	0	1,130,000
受取手数料	52,010,000	15,000,000	37,010,000
受取負担金	[243,985,027]	[1,645,000]	[242,340,027]
受取負担金	243,985,027	1,645,000	242,340,027
受取寄付金	[38,000,000]	[0]	[38,000,000]
受取寄付金振替額	38,000,000	0	38,000,000
雑収益	[145,000]	[16,000]	[129,000]
受取利息	50,000	0	50,000
有価証券運用益	25,000	0	25,000
雑収益	70,000	16,000	54,000
経常収益計	3,879,361,527	79,615,000	3,799,746,527
(2) 経常費用			
事業費	[3,802,885,488]	[159,033,627]	[3,643,851,861]
役員報酬	20,000	0	20,000
給料手当	137,000,000	39,919,355	97,080,645
臨時雇賃金	1,200,000	0	1,200,000
福利厚生費	2,050,000	206,695	1,843,305
法定福利費	20,150,000	1,737,098	18,412,902
会議費	31,000	2,000	29,000
旅費交通費	27,515,000	7,716,678	19,798,322
通信費	3,428,700	155,000	3,273,700
減価償却費	52,744,200	8,834,800	43,909,400
消耗品費	9,861,000	357,000	9,504,000
印刷製本費	102,000	0	102,000
広告宣伝費	23,195,000	1,100,000	22,095,000
光熱水料費	8,375,000	1,391,667	6,983,333
賃借料	134,898,728	6,885,834	128,012,894
保険料	14,818,360	1,160,000	13,658,360
支払報酬	12,573,000	2,470,000	10,103,000
諸謝金	13,065,000	1,880,000	11,185,000
租税公課	35,000	75,000	△ 40,000
支払負担金	5,000,000	0	5,000,000
支払寄付金	28,000,000	0	28,000,000
委託費	2,466,961,400	67,032,400	2,399,929,000
支払手数料	396,244,100	3,504,100	392,740,000
支払使用料	14,543,000	2,836,000	11,707,000
諸会費	11,613,000	11,500,000	113,000
交際費	12,642,000	225,000	12,417,000

2019大会年度 収支予算

平成30年 7月 1日から平成31年 6月30日まで

一般財団法人 東京マラソン財団

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
賞 金	44,640,000	0	44,640,000
選 手 招 聘 費	100,000,000	0	100,000,000
協 賛 物 品 費	260,000,000	0	260,000,000
雑 費	2,180,000	45,000	2,135,000
管 理 費	[147,779,561]	[19,258,173]	[128,521,388]
役 員 報 酬	5,157,000	1,315,000	3,842,000
給 料 手 当	41,000,000	5,080,645	35,919,355
福 利 厚 生 費	495,000	26,305	468,695
法 定 福 利 費	9,950,000	962,902	8,987,098
旅 費 交 通 費	1,800,000	500,322	1,299,678
通 信 運 搬 費	4,318,457	592,000	3,726,457
減 価 償 却 費	3,100,000	740,000	2,360,000
消 耗 什 器 備 品 費	0	1,000,000	△ 1,000,000
消 耗 品 費	5,930,000	1,268,000	4,662,000
購 読 費	183,760	46,000	137,760
光 熱 水 料 費	475,000	58,333	416,667
賃 借 料	6,520,384	1,915,166	4,605,218
保 険 料	900,000	850,000	50,000
支 払 報 酬	7,960,000	1,400,000	6,560,000
租 税 公 課	44,700,000	800,000	43,900,000
委 託 費	10,750,000	1,210,000	9,540,000
支 払 手 数 料	1,100,000	351,500	748,500
支 払 使 用 料	3,362,560	1,097,000	2,265,560
諸 会 費	77,400	45,000	32,400
経常費用計	3,950,665,049	178,291,800	3,772,373,249
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 71,303,522	△ 98,676,800	27,373,278
II 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 付 金	50,000,000	0	50,000,000
一般正味財産への振替額	△ 38,000,000	0	△ 38,000,000
当期指定正味財産増減額	12,000,000	0	12,000,000
指定正味財産期末残高	12,000,000	0	12,000,000
III 正味財産期末残高	△ 59,303,522	△ 98,676,800	39,373,278